

病院HP・院内掲示用：オプトアウト

当院緩和ケア内科でがん緩和ケアを受けられた患者さんのご遺族の方へ

～過去の診療情報を用いた臨床研究（お亡くなりになった患者さんのデータ利用）へのご協力のお願い～

当院緩和ケア内科では、今後の医療の向上およびより良い緩和ケアの提供を目指し、過去の通常の診療データを用いた臨床研究を実施しております。

この研究は、過去のカルテデータのみを振り返って解析する研究であり、患者さんのご遺族様に新たな負担がかかることは一切ありません。

研究の主旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：「STEPSプロトコル：進行がん患者を対象に、日常的検査データを取り入れたベッドサイドで実施可能な予後予測ツールの構築」に関する後ろ向き観察研究

研究の目的：がん患者さんの状態（臨床症状や血液検査の結果）をもとに、より正確でブレのない予後（生存期間）の予測方法を開発し、日常診療での適切な治療選択やケアの充実に役立てること。

対象となる患者さん：2021年11月～2026年8月の間に、当院においてがんの緩和ケアを受けられた患者さん（計365名）

利用するデータ：年齢、性別、病名、生存期間、カルテに記録された症状（PPI）、通常の血液検査結果（BPS、LCRなど）

個人情報の保護について：お名前や生年月日、カルテ番号などの個人情報はすべて削除し、どなたのデータか分からないように完全に匿名化した上で解析を行います。学会や論文で成果を発表する際も、個人が特定されることは絶対にありません。

研究への参加を拒否したい場合（オプトアウト）：

お亡くなりになった患者さんのご家族で、この研究に使ってほしくないと思われる場合は、いつでもお気軽に下記窓口までお申し出ください。お申し出をいただいても、ご家族の今後の診療や当院との関係において不利益を被ることは一切ありません。（※お申し出がない場合は、ご同意いただいたものとしてデータを取り扱わせていただきます）

【お問い合わせ・データ利用拒否のお申し出窓口】

東北労災病院：緩和ケア内科

担当者：小笠原鉄郎

連絡先：275-1111